



かいせい

学校教育目標

豊かな人間力をそなえ 自ら学ぶ たくましい子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

佐賀市立開成小学校 学校だより

No.5 令和7年7月18日

文責:校長 中村 幸江

戦後80年に思いをはせて～平和集会～

7月17日(木)に平和集会を行いました。

今年の平和集会は、「戦争によって命を落としてしまった動物のことを知ることに、人と同じように動物の命も大切であることを理解させ、安全で戦争のない平和な社会をつくっていくことが大切であること」を子どもたち一人一人に考えさせることをねらいとして行いました。

集会では、戦時中の上野動物園での悲しい出来事を元にした「かわいそうなぞう」という絵本を、6年生が読みがたりで紹介しました。この集会に向けて何度も練習を行った6年生の読みがたりに、全校の子どもたちが静かに聞き入っていました。また、6月下旬には戦時中の日本の様子を撮影した写真パネルの展示も行い、子どもたちが熱心に見入っている様子も見られました。



読みがたりの後の「校長の話」で、私は戦争経験者の祖父の話をしました。

私の祖父は、12年前に96歳で亡くなりました。もし生きていれば108歳。日本が戦争をしていた頃は働き盛りの28歳。今の世界地図で見ると、中国とロシアの国境辺りで戦っていたそうです。

日本が戦争に負けてから約2年間、私の祖父は「シベリア抑留」といって、ロシアで捕まり、ロシアのために無理矢理働かされたそうです。2年ほど働いたあと、運良く日本に帰ることが出来たのですが、もしこの時に祖父が日本に帰ってこなかったら、先生はこの世に生まれていなかったかもしれません。

お盆やお正月、親戚みんなが集まると、祖父は、私たち孫を相手に、必ず戦争の話をしてくれました。何度も何度も同じ話を聴かされて、正直「また戦争の話?」と思うこともありましたが、話の最後には必ず、「平和は、お前たちが努力せんと続かんとぞ、努力ばせろ!」と言ってくれました。おなかがすいたらご飯を食べる、着たい服を着る、思いきり遊べる、何の心配もなく朝までぐっすり眠れる、いやなことはいやだって言える、平和で無ければこんな当たり前のことが、一つも出来ない国が、今、世界を見ればいくつもあるのです。

平和をずっと続けていくためには、私たち一人一人の努力が必要です。過去の戦争で起きたことを知り、本当の平和とは何かを考え、平和を続けるために自分に出来ることを見つけて取り組む、そんな人になってほしいと思います。

評論家の秋山ちえ子さんはこう述べています。「戦争を体験した大人たちは、何らかのかたちで、その悲惨さを伝える義務がある」「戦争はごめんだ!と思う心を育てる」、このどちらも大切なことです。私の祖父もきっと同じ思いで、戦争を知らない孫たちに平和の大切さ、尊さ、そして平和を続けていくことの難しさを伝えたかったのだらうと、戦後80年の今年、あらためて思う次第です。

1 学期をふり返って

保護者、地域の皆様のおかげで1 学期を終えることができました。ありがとうございました。

終業式では、「1 学期を振り返って頑張ったこと、失敗したこと、いろいろなことがあったかもしれないけれど、良いことも悪いことも、その一つ一つがこれからのあなたたちをつくる心と体の栄養になる。そこから学ぶものがあれば失敗も大事な経験の一つになる。失敗しても、隠したりごまかしたりせずに、どうすればよかったのか、次はどうするのかを考えることが大事」だと話しました。

子どもたちが家庭・地域で過ごす夏休み。事前に学校でも指導をしていますが、子どもたちの行動で気になることがあれば、その場で言葉を掛けていただけると助かります。

子どもたちが心身共に健やかに成長できるよう、夏休みもお力添えをお願いいたします。

「開成っ子ボランティア」の皆様 感謝状が贈呈されました

日頃より、多くのボランティアの皆様が子どもたちを支援してくださっていて、学校として大変ありがたく思っております。いつもありがとうございます。その、長年にわたる「開成っ子ボランティア」の活動に対して、佐賀地区防犯協会・佐賀北警察署から感謝状と記念品が贈呈されたとのこと。日々、ボランティアの皆様が、登校の見守りに始まり、クラブ活動や授業の支援など、子どもたちに温かく寄り添っていただいた活動が評価され、今回の感謝状授与に結びついたそうです。

授与式を終えた17日、その感謝状と記念品を学校に届けていただきました。感謝状は学校の来客用玄関入ってすぐの壁に、ガラスにバルーンの図柄が施された記念品は校長室の飾り棚に、それぞれ飾らせていただいています。来校の際、ご覧いただければ幸いです。



開成横断歩道橋の改修工事について



終業式に先立って「地域住民の皆様へお知らせ」というタイトルの文書を配布させていただきましたが、重ねてお知らせいたします。

7月21日(月)～8月22日(金)の期間、開成横断歩道橋が橋りょう補修工事に伴い、終日通行止めとなります。本来は、1学期のもっと早い時期の施工予定でしたが、できるだけ子どもたちの利用が少ない時に配慮いただき、夏休み期間の施工となりました。

夏休み中も、児童クラブや社会体育関係で学校に来る子どもたちがいます。学校でも話をしますが、上記期間中に来校する際は、西部環状線を横切ってくることは絶対にしないこと、左記地図上で○囲みしている、GUそばの「八戸溝北の横断歩道」、北バイ高架下の「佐大医学部入口の横断歩道」を利用することをご家庭でもお話しください。

夏休み～始業式までの予定※行事は変更することがあります。ご了承ください。

8月13日(水)～15日(金) 学校閉庁日

・閉庁期間中、命に関わるような重大事案が起こったときには、

【佐賀市代表電話 0952-24-3151】へご連絡ください。

電話をかけられる際は、番号が通知される状態でおかけください。

8月29日(金) 2学期始業式

※8月31日(日) 開成クリーン作戦 ※6:30開始予定

